

# ドイツの企業、日本の企業 - 企業間関係の日独比較 -

日本とドイツは、それぞれの地域の経済的な超大国であり、銀行を中心とする金融制度、株式の持ち合いを特徴とする企業間関係、利害関係重視のコーポレート・ガバナンスなど経済システムの共通点多かった。しかし、グローバル化の進展によって、両国において今まで存在していた制度に変化が生じ始めた。

本講演は、まず改革の必要性について語り、その後、経済の枠組みをつくる上での法律の問題に触れる。次に、具体的な例を挙げて、変わりつつある企業間関係や金融制度について語る。また、日本とドイツの経済システムはどの方向に行くのか、つまり欧米型システムに近づくのか、独自の道を歩むのかという問題にも触れる。

講演者 **アンドレアス・メルケ** 氏 ( Dr. Andreas Moerke )

ドイツ 日本研究所研究員、経済・経営研究部長  
(株)ランドスケイプ監査役

#### 講演者略歴

1994年、ベルリン・フンボルト大学日本学科卒業。2000年に同大学にて日本の企業間関係と人的ネットワークをテーマとして、経営学博士取得。ベルリン経済社会問題研究所にて日本経済を研究した後、中小企業の経営コンサルタントとして活躍。2001年より、ドイツ 日本研究所研究員。専門は、産業・企業組織、企業統治。2004年秋、(株)ランドスケイプ兼任監査役に就任。2005年秋から研究所の経営・経済研究部門を担当。

司 会 **洞口治夫**

法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授  
法政大学イノベーション・マネジメント研究センター所長

講演は日本語で行います。

主催：法政大学イノベーション・マネジメント研究センター

共催：法政大学国際日本学研究所

日時 2005年 **11月11日(金)** 19:00 ~ 20:30

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー **25階**  
イノベーション・マネジメント研究センター セミナー室

東京都千代田区富士見2-17-1 (JR線・地下鉄線 飯田橋駅・市ヶ谷駅下車 各徒歩10分)

会場案内図：<http://www.hosei.ac.jp/gaiyo/campusmap/ichigaya2.html>

参加費 無 料 **定 員** 40名(先着順)

申込方法 氏名、所属、連絡先の郵便番号・住所・電話番号・FAX番号、E-mailアドレスを明記の上、FAXまたはE-mailで法政大学イノベーション・マネジメント研究センター宛にお申し込みください。締め切りは11月10日です。

個人情報の扱いは厳重に管理しております。当研究センターに関連するイベント開催等の通知を目的としており、それ以外の目的では使用していません。

申込先 **法政大学イノベーション・マネジメント研究センター**

FAX:03(3264)4690 E-mail:cbir@i.hosei.ac.jp

その他 お車でのご来場はご遠慮ください。

